

■ 委員長報告概要 ■

	平成 29 年 2 月臨時会
	山口東京理科大学薬学部設置促進 並びに利活用調査特別委員会
議 案 件 名	議案第 1 号 山口東京理科大学薬学部増築工事（A 棟建築主体工事）請負契約の締結について
概 要	平成 30 年 4 月に薬学部を新設するための薬学部校舎棟建設工事のうち A 棟建築主体工事を着手するに当たり請負契約の締結について議会の議決を求めるもの
論点又は質疑 によって明らかになった事項	<p>* 落札業者 嶋田工業・ヘキムラ興業特定建設工事共同企業体</p> <p>* 請負契約金額 21 億 7,080 万円のうち 28 年度分 8 億 6,832 万円、29 年度分 13 億 248 万円</p> <p>* 工事期間 契約締結日から平成 30 年 2 月 28 日まで</p> <p>* 建物の概要 プレキャストコンクリート造の 5 階建 研究室、教授・准教授の教員室、調剤・製剤実習室、 カフェテリア、保健室、事務室等が入る 延床面積 1 万 466.86 m²</p> <p>* 工期が約 1 年しかなく、非常に厳しい日程であるので、プレキャストコンクリート工法により施工する。この工法は、建物の基本となる部材をあらかじめ工場で製造するなど工期の短縮を図ることができる。</p> <p>* 主な質疑として「入札に参加した 3 者のうち 1 者が無効となった理由は」との問いに「入札時の提出書類がなかった」 「契約業者はプレキャストコンクリート工法の施工実績があるのか」との問いに「実績はないがメーカーの技術指導を受けて施工する」 「プレキャストコンクリート工法と鉄骨造との工事費の違いは」との問いに「プレキャストコンクリート工法の単価は構造部分の比較で 3 割程度高く、全体の工事費としては 1 割程度高くなるが、仕上げ等を含めた全体の工事内容で調整する」</p>

	<p>「最低制限価格の目的は」との問いに「ダンピング防止、下請け業者の保護及び品質確保が目的である」</p> <p>「入札金額が最低制限価格を下回ったために失格となった業者がいるが、最低制限価格は適当か」との問いに「適当であり、算出方法は公表されている」との回答がありました。</p>
<p>討 論</p>	<p>賛成討論あり</p>
<p>結 果</p>	<p>全員賛成で可決</p>